

江戸時代、庶民が残してくれた宝もの

生活する、知る、楽しむ
日本と世界の人々の

100巻

知恵の泉

“永代遺産”に

登録です。

到達!
100巻

- 収録資料
約350点
- 総(影印)ページ
約39,000頁

暮らす
祈る
観る
参る
測る
描く
計る

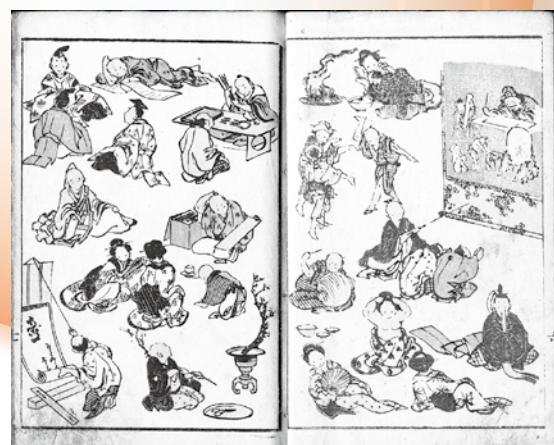
2021年10月刊

〈第2期〉
第8回配本

第96~100巻

測量
ジヤンル
神道
画譜

年中行事
本草・植物



100巻：葛飾北樹「北樹画譜」より

●第2期
〈最終配本〉2022年5月刊

別巻
(61~100巻「解題・索引」)



学術資料出版

大空社出版

江戸時代庶民文庫

江戸時代の庶民生活の諸相を
貴重な版本(影印)で見せる一大叢書

「江戸庶民」の生活を知る

解題 小泉吉永
(往来物研究家)

収録内容紹介

* 見本縮小

*各巻
分売可

測る
観る
祈る
暮らす
計る
描く
参る

96卷【測量】(収録資料4点)

97卷【年中行事】(5点)

98卷【神道】(6点)

99卷【本草・植物】(2点)

100卷【画譜】(3点)

第96卷【測量】(収録4点)

規矩分等集(きしゆうしゅう) 万尾時春(六兵衛)作。享保7年(1722)刊。

「江戸」 小川彦九郎板。▽作者が考案した「四方六面鉢(四方六面様合曲尺)」(水を盛つて平準をとることにより水平・直立を正すことのできる真鍮製の測量具)の仕組みやその使い方を始め、種々の測量かねためあわせがね具や測量方法、また、日月運行など天文・暦学の初步知識を述べた入門書。多くの図解を掲げる。

量地図説(りょうちずしき)

甲斐駒藏(広永・子漢・蕃山・吐雲)編。嘉永5年(1852)刊。

「江戸」数学道場藏版。▽初学者用の測量術入門書。算法を知らない者でも、木製の測量器を使い、磁石を用いず、曲尺があれば遠近高低から田畠・屋敷、国郡郷村の量地まで可能と説く。正方儀、水縄、野帳、間竿、仮標、界針、鉤股弦、見通高目的図、隔川量山高図など合計43項目。

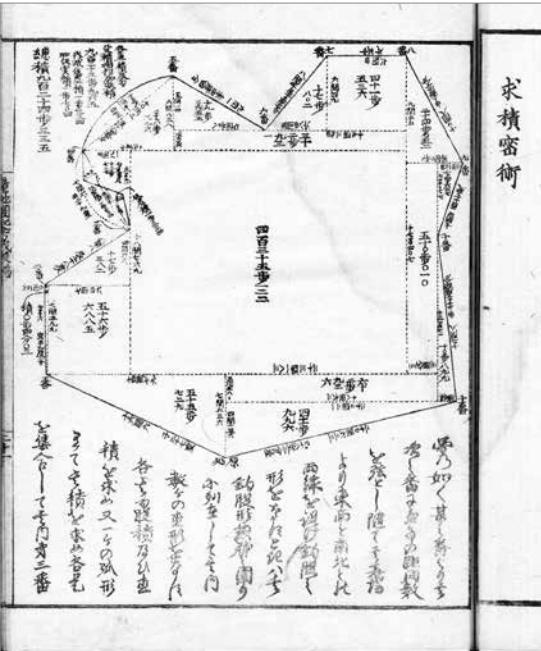
六分円器(ろくぶんえんぎ)

量地手引草(りょうちていこう) 村田如訥(恒光・栢堂・佐十郎・朽木軒)編。嘉永6年(1853)刊。「江戸」岡田屋嘉七売出。▽「六分円器(六分儀)」の原理・構造・使用法から、それを用いた測量の実際までを述べた測量術入門書。六分円器は、

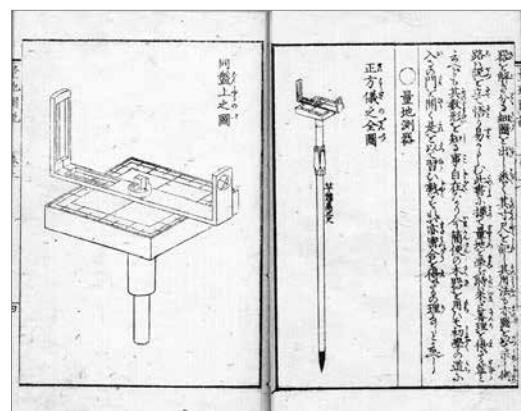
天球上の二点間の角度をはかる携帯用の器械(広辞苑)で、「セキ(ク)スタント」とも言う。「六分円器は、西洋の人創製する所にして、其機智巧思の精、和と唐との能くおよぶ所に非ず。航海必用の器なり。」

量地円起方成後編(りょうちうんせいへん)

剣持草行(要七・成紀・任数堂・予山)作。安政2年(1855)刊。「江戸」岡田屋嘉七売出。▽嘉永6年(1853)刊の正編の後編。複雑な形状の土地の測量の手順を細かく図解、また野帳(検地などの現場で記した基礎的な測量帳簿)や縮図の書き方も例示するなど、より実践的な内容。



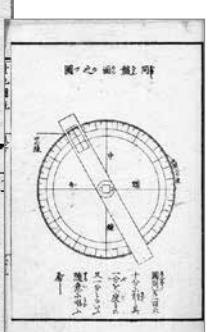
96卷「量地円起方成後編」



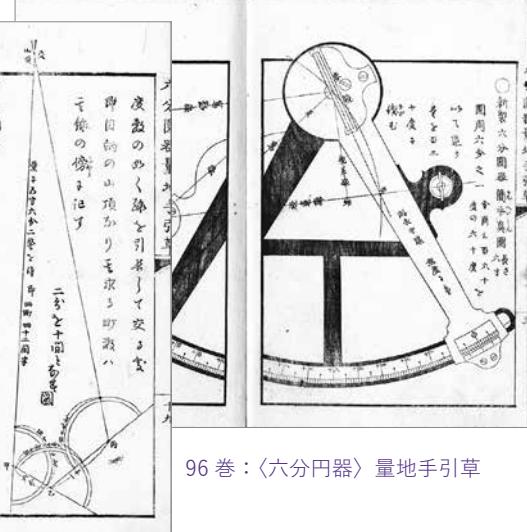
96卷：量地図説



96卷：規矩分等集



96卷：〈六分円器〉量地手引草



第97巻 [年中行事] (収録5点)

国朝佳節錄

(かせつろう) 松下見林 (秀明・慶損・西峯) 編。貞享5年 (1688) 刊。「大

阪」森田庄太郎 (森田永英) 板。▽日本古来の年中行事に関する諸説や故事など

を、出典 (日本書紀・旧事本紀・博雅・本草綱目・事文類聚・太平御覽・月令広義・

居家必用・書言故事・名月記等) を示しながら比較的詳しい漢文注を施し解説。

和漢年中修事秘要

(わかんねんちゅうじゅじよ) 大江文坡 (匡彌・臥山人・菊丘・臥仙子) 作。

天明2年 (1782) 刊。「京都」吉野屋為八 (永昌堂) 板。▽和漢の数多くの文献 (引

書二五五部) に取材し、日本と中国の年中行事の故事や意義、飲食・薬方の心得を、

主に養生の観点から詳述。頭書「修事秘要拾遺補註」に各月の異名や本文の補遺や

補注、合計約150項目を載せ、所々に挿絵を掲げる。

本朝歲時考

(ほんちょうじょう) 松亭金水 (中村經年・保定・金水道人・女好庵) 編。嘉永4年 (1851) 刊。「江戸」大和屋喜兵衛板。▽「稚き女童部をして、その故実を

知らしむる捷径ならん」の趣旨で、貝原好古編『日本歲時記』を参考し、月の異名やその月の節気、年中行事の故事由来や意義、その時期の健康法 (薬方・飲食心得等)などを記す。頭書に本文の補足や関連の挿絵を載せる。

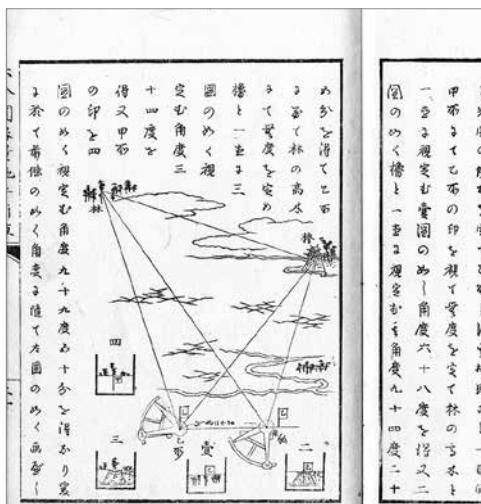
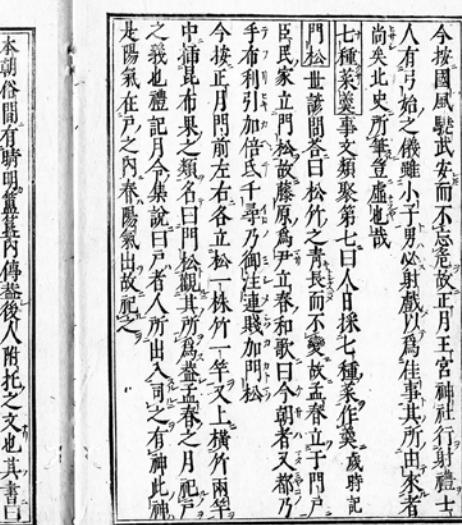
四時遊人必得書

(しじゆうじょん) 山田梅東 (敬直・其正・左一・松桂・翠雪・無用庵主人) 編。文久1年 (1861) 刊。「京都」越後屋治兵衛ほか板。▽四季風物の故事、交遊に関する事柄を種々の文献から集める上下二巻。上巻は正月54、二月46、以下、

合計267項目に、補遺17項目、さらに附録で年中行事や十干十二支・閏月・十二時その他の異称を掲げる。下巻は、焼尾宴・探花宴など四季交遊に関する90項目。

大日本万物歲時記 (じきいばんもんぶさいしき) 前半II神仙堂作、後半II雷山作、いづれも野崎魯文 (仮名垣魯文) 校。江戸末期刊。前半II「江戸」恋岱堂藏板。後半II「江戸」種玉堂藏板。▽日本の年中行事の起原、毎月の主要行事の意義や由来等を略述。また、天地開闢のあらまし、軍神の祖、統治者の歴史、五臟六腑・五輪五体、神道や陰陽思想に基づく方角・時日・女性の装身具・化粧の意義などを説明。

97：国朝佳節錄



97：大日本万物歲時記



97：四時遊人必得書



97：本朝歲時考



第98卷 [神道] (収録6点)

神路の手引艸 (ひみじのた) 増穂残口 (増穂最仲・十寸穂耶馬台・似切斎) 作。享保4年 (1719) 刊。「大阪」武川善右衛門 (富政) ほか板。

▽日の短い秋の日に、奴一人に旅道具を持たせ、当て所もなく旅する男が遭遇した、六〇歳代初めの老女との対話を通じて、神道に関する種々の事柄の故事由来や生活心得を綴った初学者用の教訓書。

神路之手向草 (むけぐさた) 今西洪克作。享保6年 (1721) 刊。刊行者不明。

▽最仲 (增穂残口) 作『小社探』と牧樵子作『小社探買詞 (残口猿轡)』『艶道通鑑』『小社探』など「残口八部書」の批判) の両説を評論した書。著者は世間で非とされる最仲の『小社探』を支持、多くが『買詞』の批判であるが、『小社探』の誤りも適宜指摘する。

神民須知 (しんみ) 小佐野某作。天明5年 (1785) 刊。「京都」河南儀兵衛壳出。

▽童蒙向けに神道や拝礼の基本を記す。拝神式、祓祝詞、神名略記、服忌令に分け、特に「拝神式」では、祝詞の意味や拝礼の動作・心得を細かく注記、丁寧に解説。

〈幸神〉阡陌の立石 (さいのまほのたついし) 玉田永教 (主計) 作。佳信画。享和2年 (1802) 刊。「京都」秀穂舎藏板。

▽京都の家塾・秀穂舎を拠点に諸国に布教するかたわら、平易明快な神道書を数多く著した玉田永教の著作の一つ。猿田彦大神の神徳や祭礼、具体的な拝礼法と供物等の祀り方、その加護の広大なことを説いた教訓書。

天神絵入講釈 (てんじんじょくしゃく) 笠亭仙果二世 (篠田仙果・篠田久次郎・万石亭積丸) 作。慶応3年 (1867) 刊。「江戸」森屋治兵衛 (錦森堂) 板。

▽江戸時代の寺子屋、特に天神講の際に唱えられた偽經である『大威徳天神感應經 (天神経)』を子供向けに解説した平易な絵入り注釈書。菅原道真の威徳を尊崇し、その神徳を讃嘆、詳細な割注。

神道道しるべ初篇 (ちじんとうみ) 野之口 (野々口) 隆正 (大国

隆正・今井中・仲衛・如意山人・真瓊園・佐紀乃舎・葵園) 作。江戸後期・文久2年 (1862) 以前刊。「津和野力」佐紀乃舎 (著者) 藏板。

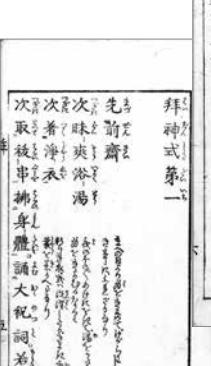
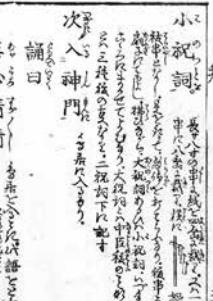
▽国学者・大国隆正による神道系の通俗教訓書。初編のみ刊行か。口語調の文章で、長短三三カ条よりなる。孝、忠、善惡、食衣宅、人界、職分等。

98卷: 神路の手向草

98卷: 神路の手向草



98卷: 神民須知



98卷: 天神絵入講釈

第99卷 [本草・植物] (収録2点)

〈草形出生〉草花絵全書

(くさはなせいしゆ) 伊藤伊兵衛四世(政武・染井伊兵衛)作・序。

伊藤伊兵衛三世(三之丞)画。元禄12年(1699)刊。「江戸」須原茂兵衛板。

▽日本の園芸文化の隆盛に寄与した元禄期、江戸染井村の園芸家・伊藤伊兵衛四世(1676~1757)が、

父(1739没)の描いた草花123図に、草花の形状・色や異名など解説を施した図鑑。温室の

花や切り花ではなく、野外に咲く自然の姿を描いた点に特色があると強調する。

本草図譜〈山草部・芳草部〉

(ほんそううしうぶさん) 岩崎常正(灌園・源藏・東渓・又玄堂)作。

序。岡田清福(楷齋)画。文政13年(1831)刊。「江戸」山城屋佐兵衛ほか板。

▽明の李時珍『本草綱目』(全52巻・付図2巻、約一九〇〇種収載)の貧弱な植物図に刺激され、自ら

実見した約二千種の植物等を収録した本邦初の本格的な彩色植物図鑑。見開きで花弁を大きく描くなど大胆で迫力のある絵が多く、絵が主体の画期的な図鑑、全92冊。20余年の歳月をかけて文政11年に5~96巻が完成、同13年に最初の5~10巻が単色の木版刷りで出版された(底本はこの部分。後に改めて手彩色写本が制作された)。11巻以後は出版の目途が立たず、希望者に有償で手彩色の写本を予約頒布された。作者在世中に完成したのは56巻まで。



99卷: 本草図譜



第100巻 [画譜] (収録3点)

絵本集草 (えほんじくそう) 長谷川光信 (松翠軒・柳翠軒)

庄蔵)・岡山繁信ほか画 (以上の画工は底本に署名のあるもの)。宝暦頃初刊。明治初年再刊。刊行者不明。

▽宝暦頃刊行の絵本一〇点を集成・再刊したもの (木版刷り)。①絵本趣向尽 (北尾雪坑斎)

画。雜俳の絵解き)、②吉日増見鑑 (馬淵光信画)。

年中行事や風物を描いた絵本)、③当世絵本

隠笠節分話 (北尾雪坑斎画。当世風絵物語)、④

絵本對歌実 (北尾雪坑斎画。狂歌絵本)、⑤

古今柏毬哥 (北尾雪坑斎画。童謡の絵物語)、⑥

絵本淀之流 (長谷川光信画)。京都と大阪の風俗を対

照させた狂歌絵本)、⑦絵本旅の旭 (長谷川光信画)。

諸国名物風俗絵本)、⑧扇子勤功誌絵抄 (【大阪】

糸屋市兵衛板)。北尾雪坑斎画。新年の年玉、礼儀

や祝儀を述べる必需品、土産物やお祝いの進物など、扇の功用を絵解きした絵本)、⑨花兜名香鑑

(岡山繁信画)。源頼政、木曾義仲など故事や名場面

を描いた武者絵本)、⑩福徳恵方参 (北尾雪坑斎画)。

節分に厄払いが唱える文句を絵解きした祝儀物の

絵本)を収録。

北樹画譜 (ほくじゆ) 葛飾北樹画。嘉永5年 (1852) 頃刊。刊行者不明。▽葛飾北斎晩年の門人で、

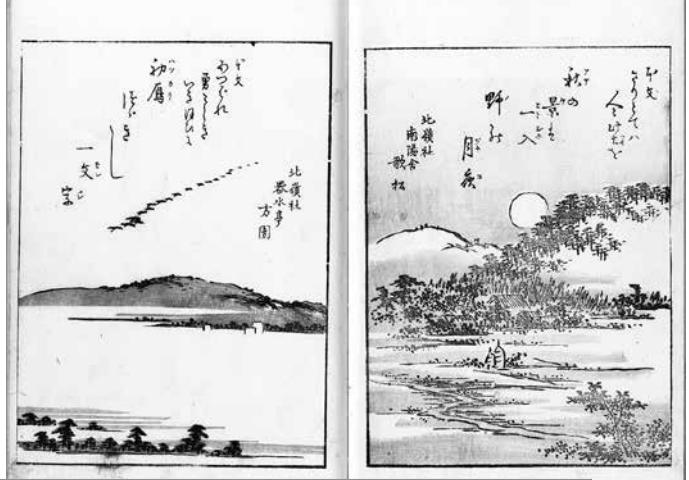
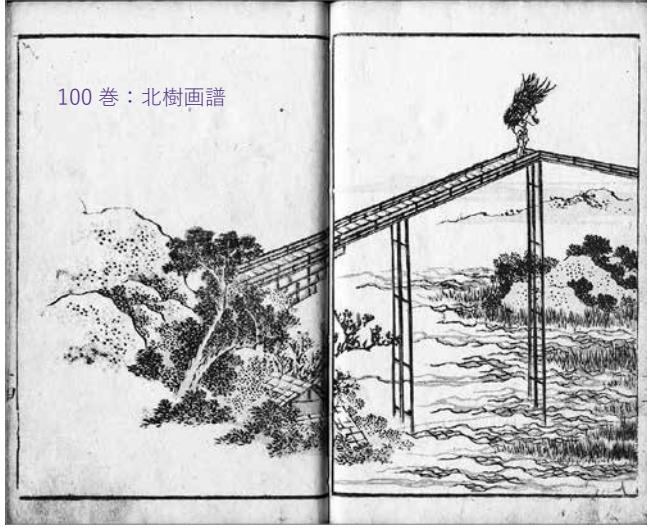
江戸後期 (弘化 (嘉永頃)) の浮世絵師である北樹の、刊本ではほぼ唯一の作品。見開きの山水画と半丁

に小さな挿絵を数多く描いた人物や魚鳥・草木等の挿絵を集めた画譜で、特に人物画は表情豊かで、『北斎漫画』を想起させる筆づかいや図柄が目立つ。

半山画譜 (はんさん) 松川半山 (翠栄堂・安信・霞居・直水・義卿) 画。明治初年刊。「京都」松柏堂藏板。東京文陽堂書店ほか売出。▽松川半山の挿絵を集めた淡彩刷りの画譜で、表情豊かな庶民風俗画、優れた情景描写の風景画や和漢の故事に因む挿絵など90葉を掲げて雜俳を添える。雲和亭湖龍編、松川半山画、嘉永4年刊『画口合瓢之蔓』三

卷三冊の挿絵のほとんどを抽出・改編したもの。

100巻：北樹画譜



100巻：半山画譜



江戸時代庶民文庫

* 2021年10月刊

〈第2期〉第8回配本

◆特に関連の分野など

- * 測量、数学、土木工学、建築史、天文、暦、道具、航海術、図学、地理
- * 民俗学、文化史、伝統、風俗、礼法、儀礼、故事、冠婚葬祭、祭祀、雑記、宗教、仏教、養生、健康、保健
- * 神道、神祇、神話、教訓、道德、往来物
- * 植物、園芸、農学、生物、薬学、図鑑、美術
- * 絵本、挿絵、物語、童謡、雑俳、狂歌、年中行事、地誌、葛飾北斎門人、美術史、イラスト

全5巻揃(第96～100巻) 約2360頁 978-4-86688-108-9 定価 113,850円
(本体 103,500円)

巻	【ジャンル】(収録資料点数)	ISBN	定価(本体価格)
96巻	【測量】(4点) 450頁	978-4-86688-096-9	20,900円 (19,000円)
97巻	【年中行事】(5点) 470頁	978-4-86688-097-6	20,900円 (19,000円)
98巻	【神道】(6点) 540頁	978-4-86688-098-3	25,850円 (23,500円)
99巻	【本草・植物】(2点) 560頁	978-4-86688-099-0	27,500円 (25,000円)
100巻	【画譜】(3点) 340頁	978-4-86688-100-3	18,700円 (17,000円)

〈第2期・最終配本〉 別巻(「江戸庶民」の生活を知る「(61～100巻)解題・索引」) 2022年5月刊

江戸時代の生活分野に関することは
先ず「江戸時代庶民文庫」から!

【本文庫を必要とする主な研究分野・ジャンル】

教育・道德・民衆・女性・子ども・老人・生活・風習・
社会・産業・職人・風俗・芸能・医学・科学・経済・
交通・地理・地誌・地域・宗教・絵画・美術・書道・
出版…の歴史、画像・イラスト・デザインの素材…

江戸時代のあらゆる研究に有益この上なし!

到達!
100
巻

- 収録資料
約350点
- 総(影印)ページ
約39,000頁

江戸時代庶民文庫

第1期(第1～60巻、別巻1)
第2期(第61～100巻、別巻1)

全100巻
別巻2

- ◆稀覯・新発見資料を多載
- ◆挿画・図版が豊富な史料を多載
- ◆鮮明印刷の版本「影印版」



*各巻
分売可

[体裁] A5判・上製・クロス装

*第1期・第2期とも、各巻内容の詳細

*全100巻収録内容一覧

大空社出版ホームページ(各種目録)に掲載しています。

学術資料出版
大空社出版



お取扱い